

オーディオおよびUSB 3.0ハブ付き4ポート デュアル モニタDVI KVMスイッチ

SV431DD2DU3A

FR: Guide de l'utilisateur - fr.startech.com

DE: Bedienungsanleitung - de.startech.com

ES: Guía del usuario - es.startech.com

NL: Gebruiksaanwijzing - nl.startech.com

PT: Guia do usuário - pt.startech.com

IT: Guida per l'uso - it.startech.com

JP: 取扱説明書 - jp.startech.com

パッケージの内容

- 1 x KVMスイッチ
- 4 x ゴム足
- 1 x ユニバーサル電源アダプタ (NA/JP、EU、UK、ANZ規格対応)
- 1 x クイックスタートガイド

動作環境および使用条件

コンソール

- 2 x DVI対応ディスプレイ デバイス
- 2 x DVIケーブル(オス - オス)
- 1 x USB対応キーボード
- 1 x USB対応マウス
- (オプション) 1-2 x USB 3.0周辺機器
- (オプション) 1-2 x USB 3.0ケーブル (Type-A オス - Type-B オス)
- (オプション) 1 x マイク対応オーディオ デバイス
- (オプション) 1 x スピーカー対応オーディオ デバイス(またはヘッドセット/ヘッドホン)
- (オプション) 1-2 x 3.5mm オーディオ ケーブル(オス - オス)

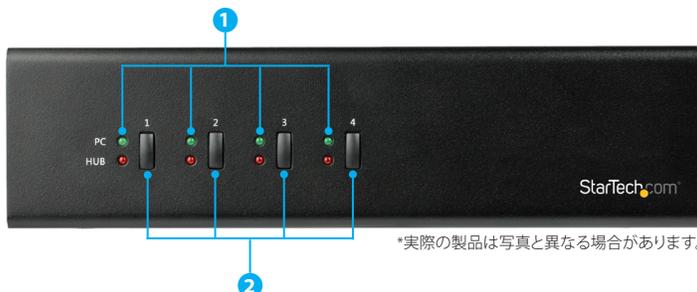
ソースコンピュータ

- 4 x コンピュータ(デュアル ヘッド DVI機能付き)
- 8 x DVIケーブル(オス - オス)
- 4 x USB 3.0ケーブル (Type-A オス - Type-B オス)
- 4 x 2-in-1 オーディオ ケーブル(ステレオ オーディオ&マイク オーディオ)

注記: 本KVMスイッチは、DVI-Iに対応しています。アナログ ディスプレイまたはコンピュータ (DVI-A、VGA) を使用している場合は、すべてのPCがアナログ接続されているか確認してください。

製品図

フロントビュー

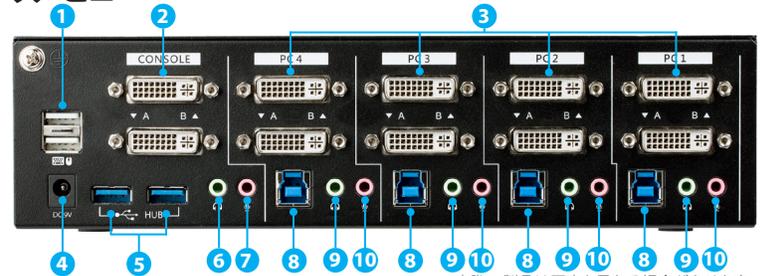


*実際の製品は写真と異なる場合があります。

1. LEDインジケータ
2. ポート選択ボタン

本製品の最新情報、技術仕様、サポート●については、
www.StarTech.com/SV431DD2DU3A をご覧ください。

リアビュー



*実際の製品は写真と異なる場合があります。

1. コンソールUSB2.0 HIDキーボードおよびマウス用ポート
2. コンソールDVIポート
3. PC DVIポート
4. 電源入力ポート
5. コンソールハブポート (USB3.0 Type-A)
6. コンソールスピーカー出力ポート
7. コンソールマイク入力ポート
8. PC USBポート (USB 3.0 Type-B)
9. PCスピーカー入力ポート
10. PCマイク入力ポート

PCを接続する

1. DVIケーブルをコンピュータのDVIポートとKVMスイッチの**PC 1**のDVIポートにそれぞれ接続します。
2. USB A-Bケーブル (Type-A オス - Type-B オス) をコンピュータのUSB AポートとKVMスイッチの**PC 1**のUSBポート (USB3.0 Type-B) にそれぞれ接続します。
3. (オプション) オーディオ デバイスを使用する場合は、3.5mm オーディオ ケーブルを対応するコンピュータのスピーカー/マイクポートとKVMスイッチの**PC 1**のスピーカー入力ポート/マイク入力ポートに接続します。
4. 手順1~3を繰り返して、KVMスイッチの**PC 2**、**PC 3**、および/または**PC 4**に残りのコンピューターを接続します。

コンソールを接続する

1. 接続したいソース ディスプレイおよびデバイス (例: プリンタ、外部ハードドライブなど) の電源をオフにします。
2. (オプション) 1-2 x USB3.0周辺機器をKVMスイッチのコンソールのハブポートに接続します。
3. ディスプレイをKVMスイッチのコンソールDVIポートに接続します。
4. USBキーボードとマウスをKVMスイッチのコンソールUSB2.0 HIDポートに接続します。
5. (オプション) スピーカーとマイク、またはヘッドセット対応オーディオ デバイスをKVMスイッチのコンソールスピーカーおよびマイクポートに接続します。

電源の入れ方

1. ユニバーサル電源アダプタを壁コンセントとKVMスイッチの電源入力ポートに接続します。
2. USB 3.0対応周辺機器をオンにします。
3. PC 1を選択して接続しているコンピュータの電源を入れます。

注記: 手順4に移る前に、PC 1ポートに接続しているコンピュータが完全にオペレーティングシステムにブートされているか確認してください。

- 残りのPC KVM コンピュータ (PC 2、PC 3、PC 4) で手順3を繰り返します。

ポートを選択する

ポートを選択するには、KVMスイッチ前面の番号付きポート選択ボタンの一つを押します。

ホットキー コマンドでポートを選択したり、オートスキャンをオンにするなど、キーボードでさまざまなコマンドを実行できます。

LEDインジケータについて

LED動作	意味
LEDが緑色に点灯している	PCのUSBポートが選択されていて正しく接続されている
LEDが緑/赤に点灯している	PCのUSBポートが選択されているが電源がオフになっているか接続が切断されている

トラブルシューティング

本KVMスイッチとPCを使用していて問題が発生した場合は、以下のようにコンピュータのBIOS設定を変更してみてください。

- 「HALT ON ERROR (エラーで作業を中断する)」を「**ALL BUT KEYBOARD** (キーボードを除くすべて)」に設定します。
- PNP AND PCI SETUP (PNPとPCIのセットアップ) で、以下の内容を実行してください。
 - PNP OS INSTALLED (PNP OSインストール済み) をYES (はい) に設定します。
 - USB IRQをENABLED (有効) に設定します。

注記: 製造元によって名称が異なります。BIOS設定の変更に関する詳細は、マザーボードまたはシステムの製造元とご確認ください。

注記: デュアルリンク DVIビデオソースでは、最大の解像度でディスプレイする必要があります。

FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合 (干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます)、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします:

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店か実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

本デバイスは、FCC規格Part 15に準拠しています。お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。StarTech.comにより明示的に承認されていない変更もしくは改変を行った場合、本デバイスを操作するユーザー権限が無効になる恐れがあります。

カナダ産業省準拠ステートメント

本クラスBデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。
CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用しますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

テクニカルサポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、www.startech.com/supportまでアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンラインツール、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。最新のドライバやソフトウェアは、www.startech.com/downloadsからダウンロードできます。

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

ホットキー コマンド

キーボードのホットキーは、少なくとも3つの

キー操作で構成されています。

ホットキーのシーケンス = [ScrLk]* + [ScrLk]* + コマンド キー

ホットキー	コマンド
ScrLk + ScrLk + (x) x = PCポート番号1~4	ポートを選択する
ScrLk + ScrLk + (Fy) Fy = F5~F8 (Fyは機能キー) y = オーディオ&マイク ポート番号5~8	スピーカーおよびマイクのポートセットを選択する
ScrLk + ScrLk + Q	PC、スピーカー、マイクのポートスイッチをバインドする
ScrLk + ScrLk + W	PC、スピーカー、マイクのポートスイッチをバインド解除する
ScrLk + ScrLk + (Down Arrow)	次のPCポート
ScrLk + ScrLk + (Backspace)	前のPCポート
ScrLk + ScrLk + B	発信音のオン/オフ
ScrLk + ScrLk + S	オートスキャン
ScrLk + ScrLk + S + (z) Z = 0~9秒 1 = 10秒、2 = 20秒、 3 = 30秒、4 = 40秒、 5 = 50秒、6 = 60秒	プログラム可能遅延オートスキャン
どれか一つボタンを押す	オートスキャンを停止する